

326

270



始



工場資料第一輯
大正六年四月

戰時ニ於ケル英國工場監督官ノ活動

農商務省商工局

326-270



凡例

本書ハ一九一五年英國工場監督官報告ヲ翻譯セルモノニ係リ開戦以來英

國工場監督官カ工場法ノ施行事務ニ從事スル以外進テ職工ノ補充、轉換

等労働ノ調節ニ關シ活動セル實狀ノ一斑ヲ窺知スルニ足ルヲ以テ今之ヲ

印刷ニ附シ以テ我國工場監督行政ノ參考ニ資セムトス

大正六年四月

農商務省商工局

「 寄贈本



一九一五年英國工場監督官報告

一九一五年ニ於ケル工場局ノ事務報告ハ左ノ如クニシテ專ラ時局ニ關スル事項ノミヲ記載スルニ止メタリ、東南部方面ヲ分掌セル工場監督官「ベルハウス」氏ヨリ提出シタル概況報告並ニ女子工場監督主任官ヨリ提出シタル戦局第二年カ婦人ノ職業ニ及ボシタル影響ニ關スル報告ハ本報告ノ作製上最モ有益ナル參考資料トナリタリ

一工場ノ生産勞力ノ補給ニ關スル調査協力 監督官、監督官補及ヒ事務員ノ内ニハ今次ノ戦争ニ際シテ出征セシ者尠カラス、其然ラサルモノモ他省他局ニ於テ臨時代勤スルモノアリ、原職ニ留マレル者ト雖多大ノ時間ヲ割キテ工場監督ト直接關係ナキ臨時ノ時局ノ事務ニ執掌スルノ已ムナキニ至レルアリ、蓋シ各監督官ハ既ニ工場及産業事情ニ通曉セルヲ以テ他省他局及各方面ノ委員ヲ補佐シ彈藥軍器ノ供給増加及労働者ノ配置補充ニ助力スルコトハ其ノ日常ノ監督事務ノ傍ニ於テ之ヲ爲スコトヲ得タリシナリ。

是ヨリ先キ一九一五年ノ初期ニ於テ「グレーヴズ」氏、「ベルハウス」氏並ニ「シドニー、スミス」氏ノ三名ハ直接政府ノ請負仕事ヲナス總テノ軍用品工場ヲ歴訪シ、機械及生産力ニ關シ報告スル所アルヘキ旨ノ命令ニ接シタリ、其調査ノ結果、各地方ニ於テ軍用品製造ニ適スル機械ニ關シ充分ナル現狀調査ヲ行フコト、ナリ、引續キ多數ノ監督官ハ地方軍用品製造委員ノ一員トシテ助力スル事トナレリ、之ト相待テ別ニ軍用品供給局ノ爲メニ、軍用品製造篤志々望者ヲ甲ノ工場ヨリ乙ニ轉動セシムル事及技

職時ニ於ケル英國工場監督官ノ活動

能アル労働者ヲ軍籍ヨリ除クコトニ關シ種々ノ調査ヲ行フコト、ナレリ、又陸軍經理局ニ對シテモ諸般ノ助力ヲ爲ス事トナレリ、例ヘハ請負ヲ引受ケ得ヘキ會社工場ノ名ヲ報告シ、莫大小製造機械ニシテ政府用品ノ製造ニ適スルモノニ關スル詳細ノ報告ヲ爲シ、各地ノ馬具師ニシテ馬具製造請負ヲ爲シ得ヘキモノ、數ニ付テモ取調ヲ行ヒ、其ノ他内務省部内ノ他ノ諸局課ニ對シ助力スル所アリ、特ニ同盟國臣民ニシテ英國ニ在ル者ノ内從來既ニ國內ニ留置セラレタル者及留置セラルヘキ者カ實際ニ於テ其ノ從事セシ各種ノ職業ニ鑑ミ之カ留置ヲ必要トスル範圍竝ニ程度如何ヲ調査シ、又各實業學校ニ時局的新事業ヲ引受ケシムルノ案ヲ立テシカ如キ是レナリ、九月末日以來「ベルハウス」氏「コリス」博士竝ニ「スクワイヤー」嬢ハ軍用品製造職工保健調査委員トシテ多大ノ時間ヲ之ニ傾注セリ、該委員ハ軍需大臣ノ任命ニカ、リ、労働者疲勞ノ問題ヲ始メ總ヘテ軍用品製造工場ノ職工等ノ健康及能率ニ關スル百般ノ事項労働時間等ニ付キ調査シ研究シ意見ヲ提出セシメンカ爲メニ設ケラレシモノナリ、而シテ之ト同時ニ「グレートウズ」氏及「シドニースミス」氏ハ職業調査委員ニ任セラレ大ニ盡瘁スル所アリキ、婦人ノ職業ニ關スル取調委員モ其秋任命セラレシカ工場監督官ハ之ニ對シテモ重要ナル助力ヲ爲セリ。

兵員補充問題解決ノ一助トシテ監督官ノ企テシ新事業ノ内最重要ナルハ職業會議ヲ設ケテ勞力補給ニ關シ必要ナル改革ヲ行ヒ、以テ幾人ノ労働者ヲ軍務ノ方ニ差向ケ得可キカ又斯ク差向ケラレシモノノ補缺ヲ他種ノ労働者ニテ行フトセハ如何ナル範圍ニ於テスルヲ至當トス可キカヲ決定セントセシニ

在リ、此ノ調査ハ軍務會議ノ請求ニヨリ商務院ト協議ノ上之ヲ行ヒタリ、右調査ノ結果労働組織ノ改革ヲ必要トスル事項中ニハ、從來公認セラレシ労働組合ノ規則及ヒ慣習ヲ此際一時中止スルノ要アルヲ認メタリ、是ニ於テ之カ中止ヲ實行スルニハ如何ナル條件ヲ必要トスルカカ主要ノ問題トナレリ、此ノ時ニ當リ労働者側ヨリ左記要求ノ起リシモ亦タ當然ナリ、曰ク

- 一 職ヲ棄テテ出征セシモノハ原職ニ復スルヲ得ヘキコト
- 二 規則ノ中止ハ戰時中ニ止マルヘキコト
- 三 戰爭終結ト共ニ從來ノ條件ニテ復職シ得ヘキコト
- 四 女子ノ職業又ハ其男子ニ代ツテ執レル一時ノ職業ニ關シテハ正當ニ賃銀問題ノ解決ヲ行フヘキコト

是レナリ然ルニ各方面ニ満足ヲ與フルニ足ル解決カ備者被備者双方ノ好意ニヨリテ難ナク達シ得ラレシ如キ職業モ少カラサリキ、左ニ掲クルハ比較的重要ナル會議ニ關スル記事ナルカ亦多少ノ興味無クシハアラス。

綿絲業ノ會議ノ初メテ開カルヤ、「シャックルトン」氏「ベルハウス」氏(内務省ヲ代表ス)「アイザック、ミツチエル」氏、「ウイリヤム」氏(商務院ヲ代表ス)ハ備主會ト労働者會トヲ別々ニ召集セリ、次イテ(七月九日)此双方ノ會議ハ「マンチエスター」ニ於テ行ハル、事トナリ、「セシル、ホームズウ」

「ス」氏之レヲ司會セリ、此ノ時紡績工ノ出席セサリシハ遺憾ナリシモ、其ノ他ニ於テハ洩ナク各種ノ方面ヲ代表スルモノ列席セリ、會議ノ席上ニテハ這般ノ改革ノ必要ニツイテ一人ノ異議ナク、傭主側ハ復職ノ件ト戰前ノ條件ヲ踏襲トニツキ保障ヲ與ヘ、此ノ方針ニ基ツキ規定スヘキ委細ノ件ハ之ヲ組合ノ協議ニ一任スル事トセリ。

十一、十二月ヲ以テ莫大●●●●小類業ニ關スル調査行ハレタリ、調査ノ結果ニ徴スルニ、各會社ハ注文山積業務極メテ多忙ノ狀況ナルニ拘ラス勞働者缺乏ノ爲メ空シク機械ノ運轉ヲ休止スルモノ少カラス而モ只補助作業ノ一部ニ多數ノ婦人勞働者ヲ招致シテ僅カニ缺員ノ一部ヲ補充シタルノ外未タ何等ノ救濟策モ實行セラレサリシナリ、偶マ女子ヲ訓練シテ之ヲ要職ニ充テント企テシ製造家アリシモ、比較的重要ナル編物機ハ男子ニ限り取扱ハシム可シトノ勞働組合規約ニ妨ケラレテ其ノ企ヲ行フ能ハス、然ルニ他ノ一方ヲ見ルニ、現ニ勞働組合ノ重ナルモノハ、満足ナル保障タニ與ヘラレンカ、此ノ種ノ規約ヲ中止スルニ對シ更ニ異議ナシト爲セリ、保障トハ他ナシ、(一)其ノ中止ハ戰爭中若クハ戰爭後ニ亘ル必要ノ時期間ニ限ル一時的ノモノナルヘキ事、(二)婦人ニハ男子同様ノ仕上高割ノ賃銀ヲ與フヘキ事はナリ、而シテ勞働組合トシテ此際此ノ如キ條件ヲ附スルハ出征勞働者ノ爲メニ固ヨリ當然ノ處置ナリト信シタリ是ニ於テカ「ロージヤース」氏ノ斡旋ニヨリ終ニ傭主側ト勞働組合代表者トノ間ニ會議ヲ開ク事トナリ、十二月八日ハ「リスター」十二月九日ハ「ノツチンガム」ニ於テ之ヲ開催セ

リ、其ノ時ノ協議ニヨリ此等ノ條件モ是認セラレ、種々ノ難問題モ終ニ解決ヲ見ルニ至レリ、此ノ時ノ協約ハ莫大小類ノ編ミ方面ノミニ限ラレシヲ以テ其ノ仕上ケ方面ニモ同シク右ノ中止ノ件ヲ運動セシニ之レ亦其ノ效ナカリシニ非ス、一九一六年一月ニ至リ更ニ之レ以上ノ努力行ハル、ニ至リ、二月十日ヲ以テ「リスター」ニ會合シ同様ノ協約ヲ取結ヘリ。

戰時勞働時間延長ノ問題ヲ議センカ爲メ、「ハーストン」氏ノ招集セシ傭主會ハ「ウォルソール」ニテ開カレシカ其ノ時傭主側、勞働組合代表者及地方工場監督官「タマス」氏ヨリ成ル小委員會ヲ開キ、兵役年齢ノ男子ノ職業ヲ女子ニ代勤セシムル事ニ付テハ、危害及ヒ過勞ノ豫防ニ關スル事項ノ外何等ノ制限ヲ附ス可カラスト議決セリ、此ノ場合女工ノ訓練ヲ如何ニスルカノ問題ハ特ニ重キヲ置イテ協議セラレタリ、而シテ工業主會ハ其ノ「準備」ノ教育ヲ爲サンカ爲メ學校ヲ再開スヘシトノ議ニ贊同シ、又女工ノ數ヲ増サン爲メ、馬具製造ニ關スル仕事ヲモ此ノ學校ニテ教授スルノ議纏マリ、費用トシテ一百磅ノ支出ヲ可決セリ、斯クテ學校委員ナルモノ設ケラレ、製造家及ヒ勞働者双方ノ代表者之レニ加ハリタリ、又タ工業主會ノ決議ニ依リ今後新ニ勞働者ヲ傭入ル、時ハ兵役ノ義務アル男子ハ之ヲ採ラス、又不景氣ニヨリ職工解雇ノ必要アル際ニハ兵役義務アルモノ及兵役年齢ノモノヲ先ニスヘキコト、ナレリ。

羊毛及毛絲工業ニアリテハ、「ライト」氏ノ下ニ數回ノ會議ヲ開キ、戰爭後勞働者ノ復職ノ件及ヒ其ノ

場合ニ於ケル條件賃銀等ニ關シ充分ノ協議ヲ遂ケタリ、最初ハ幾多ノ難問題モ續出セシカ最後ニハ滿場一致ノ満足ナル決議ヲ見タリシナリ

「ジャクソン」氏ハ絹物、毛製帽子、印刷ノ諸業及漂白工業並ニ「マンチエスター」輸出商品ノ荷造（之ニ付テハ同地ノ「シール」氏及ヒ「ラクハム」夫人自ラ下調ヘテ遂ケタリ）等ノ諸業ニ關シ前同様ノ會議ヲ行ヒタリ、「リーク」ニ於テハ絹織物業ニ關シ何等ノ協議モ行ハレ得サリシガ「マツクルスフィールド」ニテハ「稽古希望者」ノ數増加シタリ、蓋シ「リーク」ニ於テハ本問題ニ關シ労働者ノ意見ノ一致セサリシニヨルナリ、毛製帽子ニ付テハ労働者ノ不足ヲ感セス、隨ツテ改革ノ必要ナカリシヲ以テ同業者ハ今後労働者ノ不足ヲ告クルニ至ラハ必要ニ應シ再會合スヘシトノ議ヲ一決セリ、印刷業、漂白及染工業ニ於テハ年末マテニハ會議終了セサリシカ、其ノ後同業各方面ニ於テ多クハ満足ナル折合ヲ見ルニ至レリ、一時ハ僱者被僱者間ノ折衝ニ時日ヲ費セシカ今日ニテハ既ニ協議事項ノ實行亦圓滑トナレリ。

十月ニ於テ「スロコック」嬢ト共ニ共同調査ヲ行ヒシ結果トシテ「ローヂャース」氏ハ「プリストル」製材、家具業者及其ノ労働者ヲ召集シテ會議ヲ開キタリ、此等ノ業ハ甚タ多忙ナルニ拘ラス労働者ヲ失フコト多ク且他地方ニテ女子ノ從事セル仕事ト雖モ此地方ニテハ新ニ女工ヲ僱入ル、能ハサル事情アリキ、サレハ多數ノ僱主及労働者ハ此ノ際一時女子ノ臨時雇ヲ始メシコト不可能ナルヘシトノ意見ナ

リキ、然レトモ種々協議ノ末、多クノ反對意見ヲ説伏シ十一月五日「プリストル」ニテ開キシ會議ニ於テハ左ノ決議ヲ通過セリ。

本會議ハ労働者出征志願ノ向キニ對シ便宜ヲ與ヘ萬一勞働力缺損ノ場合ハ戰時中、臨時労働者ヲ僱入レ得ヘキ事ヲ議決シ、併セテ本件ハ全國大會ニ於テ一應協議ヲ經ンコトヲ至當ト認ム。

國民會議ハ十二月十四日ヲ以テ内務省内ニ開催セラレタリ、其ノ時ノ決議ニヨリ木材ニ關スル工業ハ如何ナル方面ノモノナルニ論ナク一般ニ女子ヲ僱入ル、コトヲ得可キコト、但シ僱主會ノ地方支部ト労働組合ノ地方支部トノ間ニ於テ協議決定スル條件ニ從フヘキコトノ二ツヲ決議セリ。

「ビスケット」業ニ關シテハ製造家トノ合議ハ「セシル、ホームズウォース」氏ノ手ニヨリテ内務省ニ開カレタリ、同業モ既ニ多數ノ労働者ヲ失ヒタルカ多數ノ意見ハ工場法ニ多少ノ緩和ノ途ヲ講スルニ於テハ尙ホ女子使用ノ範圍ヲ擴大シ得ルノ餘地充分ナリト云フニ一致セリ、此ノ方面ノ事項ニツキ取調ノ爲メ小委員ヲ設ケ、小委員會ハ次回ノ會合ニ於テ法規緩和ノ必要範圍ニ關シ決議ヲ遂ゲタリ。

此ノ會議ノ結果「ベルハウス」氏ハ蘇克蘭ノ菓子製造人等ト會議ノ必要ヲ生シ、先ツ僱主側ト労働者側トヲ別々ニ會シ、次イテ兩側ノ合議ヲ開キタリ、其ノ時多數者ノ意見ニテハ目下男子ノ行ヒツ、アル仕事ハ女子モ完全ニ行ヒ得ルモノ多シトノ事ナリシカ男子ノ候補者アル場合ニ女子ヲ僱フハ不可ナリトノ意見労働者側ヨリ提出サレタリ、此ノ點ハ異議ナシト認メラレ次イテ双方ヨリ小委員ヲ選ヒ（北部

地方監督官「ウイリヤム」氏ヲ議長トシ、今後生シ得ヘキ種々ノ難問題ニツキ協議セリ。

製靴業ニ於テハ、商務院工務局長ト會見ノ結果、備主ト労働者トノ間ニ協議成立シ次テ「スリッパ」業ニ於テモ「ロセンデール」ノ谿谷地ニテハ「ヂャクソン」氏及「アンダーソン」嬢ノ努力ニ依リ蘇克蘭ニテハ「ウイリヤム」氏ノ努力ニ依リ協議ヲ遂ケタリ。

布類大賣捌業者ニ關シテハ「ホームズウオース」氏内務省ニ於テ備主側及労働者側ト別ニ會見シ、次イテ双方ノ代表者ヲ召集シ總會ヲ開キ改革ノ行ハレ得ヘキ範圍ト條件トニ付キ双方ノ意見ヲ徴シタリ、斯クテ今後双方ノ委員ハ目下問題ニ付キ熟考スヘシトノ議ヲ纏メテ散會シ、其ノ後双方ノ協議ハ成立セリ。

土器陶磁器業ニ付テハ「ウエルナー」氏ト「コンスタンス、スミス」嬢トニヨリ開カレシ十、十一兩月ノ會議ニ於テ協議ヲ遂ケタリ。

此等ノ形式の協議ノ行ハレシ外ニモ非公式的ニ廣ク各方面全般ニ付テ協議スル所アリ、結局紙、板紙製造業、製油及精油業、塗料繪具「ワニス」業、蠟燭業、鞣皮製革業、亞麻苧麻黃麻業、「レース」業、「ゴム」業、化學用藥品業、精糖業、電氣鍍金及銀細工等其ノ他ノ諸工業ニ付テ調査ヲ行フ事トセリ。

二工場法ノ一般規定ニ對スル特別ノ擴張 官立諸工場並ニ政府ノ注成品ヲ製造スル諸工場ニ對スル工場法ノ適用除外ノ規定ハ國防法第六章ノ規定ニ依リ本年中其ノ範圍ヲ擴張セラレ入營又ハ官命ニ依ル

轉勤ノ爲メ労働者ニ不足ヲ生シ其ノ他時局ニ關スル事故ニヨリ主務大臣ニ於テ國益ノ爲ニスル業務ノ滯留ヲ豫防スル爲工場法ノ適用ヲ除外スルノ要アリト認メタル凡テノ工場ニ對シテモ亦除外例ヲ認ムルコト、ナリタリ、而シテ布類、靴、「シャツ」馬具其ノ他並ニ外科用具ノ製造工業等ニ於テハ既ニ労働時間延長ノ必要ヲ見サルニ拘ラス、此ノ特令ニ依リ工場法ノ一般規定ノ除外例ヲ認メラレン事ヲ請願スルモノ今以テ其ノ數ヲ減セス、然レトモ實際特令ニ依リ除外例ノ恩典ニ浴スルモノ、範圍ハ大ニ減縮セリ、例ヘハ日曜日無休ノ許可ヲ得ントスル者ノ如キハ不慮ノ事故ノ偶發スルカ、作業ノ連續ヲ必要トスル場合ヲ除キテハ殆ト其ノ許可ヲ與ヘラレス、又土曜日午後ヲ無休トスル事ニ對スル請願ノ如キモ今ハ一般的タラサルニ至レルノミナラス工業主中週末ニハ休息ヲ與フルヲ以テ利益ナリト爲ス者多キニ至レルカ如シ。

工場法一般規定ニ對スル除外例ヲ認ムル特令ノ形式ニハ一般的ナルモノト個別的ナルモノトノ二アリ、經驗ヲ積ムニ從ヒ各種ノ工業ニ通シテ適用シ得ヘキ一般の制限ヲ設ケ、各種工場ノ準據スヘキ一般の命令ヲ發布スルコトモ行ハレ難キニアラス、斯クノ如クスルトキハ行政上諸般ノ便宜アルヘキハ勿論同一種類ノ業務ニ從事セル總テノ者ニ對スル取扱上ノ公平ヲ期シ得ルノ便利アルナリ然レトモ總テノ事業ヲ此ノ如キ一般の命令ノ下ニ準據セシムルコトハ尙ホ未タ實行セラル、ニ至ラス、地方ノ事情ニ依リテハ多少ノ變則モ必要ナルヘク、又特ニ緊急且重要ナル事業ニ從事セル工場ニシテ突然繁忙ヲ

十
來タシ、適用免除ノ範圍擴張ヲ必要トスルコトモアリ得ヘシ、或ハ實際此ノ範圍ノ擴張ノ必要ハ特殊ノ場合ヲ除キテハ未タ其地方一般ニハ感セラレサルヲ以テ之ヲ許可スルハ不當ナリトイフ如キ場合モアラン、兎ニ角カ、ル各種ノ場合ニ應ジ其ノ必要ヲ充ス爲メ各個ノ工場ニ對スル個別の特令ノ形式ニ出ツルノ要アリ故ニ特令ニ付テハ必ス一定期間ヲ限り之ヲ施行スルノ政策ヲ引續キ採用シ以テ一々ノ實例ヲ調査シ特令ノ影響ヲ觀察シ、若シ改訂ノ必要ナル場合ハ之ヲ改訂スル事トナレリ。

特令適用ノ請願カ軍用品製造業者ヨリ出テシモノ多カリシハ當然ナリ、然ルニ全國ノ工場ハ大ナレ小ナレ殆ント悉ク軍用品ノ工場ニ變シ、又殆ント夫々ニ軍用品納付ノ契約ヲ爲シタルコト、テ、全國ノ工場ハ大抵労働時間延長ノ特令ノ適用ヲ請願スルニ至レリ、此ノ種ノ事業ニ對スル一般の特令ハ現在モ昨年ノマ、ナルカ、能ク大多數ノ必要ニ適應セルコトヲ確メ得タリ、(因言此特令ニ付テハ軍用品製造職工保健調査委員ヨリ適用免除ノ範圍ヲ減縮セムコトノ申出アリタル爲目下改正ノ審議中ナリ)前年ノ年報ニ説明セラレシ如ク、此ノ一般の特令ニハ三方面アリ、(一)労働時間ノ延長、但シ女子、十四歳ヨリ十六歳マテノ少年男工及十六歳ヨリ十八歳マテノ少年女工ニハ五時間、十六歳以上ノ少年男工竝ニ(特ニ緊急ノ場合ニ限り)女子ニハ七時間半ヲ限度トスルコト(二)晝夜二組交替業但女子、十六歳以上ノ少年男工場合ニヨリ十四歳以上ノ少年男工ニモ之ヲ適用シ得ルコト、(三)女子、十六歳以上ノ少年女工及十四歳以上ノ少年男工ニハ三組ニ分チ八時間交代ニ作業セシムルコト、是レナリ而テ、

特令ニ依ル申請ハ多クハ最高限度ノ以内ニ止マリ最高限度ノ許可ヲ得タル工場ニアリテモ實際上其ノ制限マテ働カセ居ルモノハ稀ナルコトヲ認メタリ。

此ノ一般の特令カ能ク多數者ノ必要ヲ充タセシ一方ニ於テ、多クノ個別ノ特殊令ノ要求セララル、アリ特ニ大規模ノ軍用品工場ニ對シ其ノ必要アリトセラレタリ、蓋シ此等大工場ノ中ニハ、一般の特令ノ許可セル時間以上ニ出テ居ルモノアリシヲ以テナリ、然レトモ此等ノ事業ニ於テモ他方面ノ諸事業ト同シク漸次労働時間ヲ減少スルノ傾向アリ、日曜日ノ執業ノ如キモ漸次其ノ結果思ハシカラスト認メラレツ、アリ、一週七日働ラキ續クル事ヨリ生スル惡結果ハ別トスルモ、日曜日ノ就業ノ爲メ他ノ曜日ニ於テ時間ノ損失ヲ生シ、其ノ結果紀律ノ亂ル、コトモ有レハナリ、サレハ傭主側ハ此ノ際日曜無休ノ制ヲ全廢スヘシトノ軍需品職工保健調査委員ノ勸告セシ所ニ從ハント欲スルノ傾キアリ、且ツ彼等傭主側ハ此ノ點ニツキ陸軍大臣ノ訓示ヲ受ケタリ、此ノ訓示ハ労働者ノ爲ヲ思ヒ又一面ニ於テハ其ノ產出物ノ爲ヲ思ヒテ發セシモノニテ、必ラス一週一度ハ休業スヘキコト、成ルヘクハ日曜ヲ其ノ休業ノ日ト爲スヘキコトヲ訓示セシモノナリ、大要左ノ如シ。

『二週間ニツキ一組ナルトキハ十二回以上、二組交代ナルトキハ二十四回以上就業セシメサルコトヲ期スヘシ……三組ニ分チ三回交代ニ八時間宛ノ就業ヲ爲サシムル場合ハ日曜ニ限り二回分以上ノ時間ヲ休日ニ充ツルコト、スヘシ、本大臣ノ見解ニ依レハ休日ヲ廢シ、毎日連續シテ就業セシムルヨ

一時間ノ延長ヲ許可セリ、然レトモ土曜ノ時間延長ハ斷シテ之ヲ許サス日曜ハ全ク休業トスルコトヲ要ス。

綿絲業ニアリテハ夜業ヲ許可セシ場合甚タ稀ナリ、年ノ始メマテハ「キャンパス」及天幕用ノ「ズツク」ノ製造工場ノ中ニ夜業ヲナシタルモノ無キニ非サリシモ労働者不足ノ爲メ現在ハ交代制ヲ廢シ労働時間ノ延長ヲ行フモノ多シ然ルニ其ノ延長シタル労働時間數ハ初メ一週十時間ヲ算シタルモ目下ハ僅カニ六時間ニ過キス但シ撚絲工場ニアリテハ今日マテ需要過多ノ爲メ延長時間數ヲ六時間ニハ減少スル事ヲ得サリシカ其ノ後ニ至リ是亦六時間ニ減少スルニ至レリ、綿絲紡績業ノ時間延長ハ巻返、總掛、經絲巻取ノ如キ附屬作業或ハ仕事ノ都合ニヨリ操業上各部ノ均衡ヲ失シタル場合ニ限リ其ノ準備工程ニ對シテノミ許可セラル、モノトス例ヘハ殊ニ太番手ノ絲ヲ紡クトキハ粗紡部ハ到底普通ノ時間ヲ以テシテハ精紡部ト平衡ヲ維持スル事ヲ得サルカ故ニ粗紡部ノ時間延長ヲ許スカ如シ、綿絲紡績業ノ此ノ如ク繁忙ナルハ陸海軍方面ノ空前ノ需要カ意外ノ方面ニ繁忙ヲ來タセシ跡ヲ説明スルニ絶好ノ適例ニシテ其ノ他之ニ類スル實例甚タ多シ例ヘハ凍肉又ハ冷肉輸入ノ増加ニヨリテ其ノ包装用綿布ノ需要ハ豫想外ニ増加シ、織物業ノ活動ハ延イテ反物ノ商標ヲ製造スル工業ニ於ケル労働時間ノ延長ノ必要ヲ生シ機械工業ノ異常ナル發達ハ機械ノ掃除ニ使用スル粗布ノ需要ヲ著シク増加シ延イテ層絲織物業者ヲシテ意外ノ多忙ヲ來サシメ石鹼業ニ對シテハ亦石鹼ソノモノ、需要ノ爲ヨリハ寧ロ副産物

タル「グリセリン」ノ需要ノ爲ニ延長ヲ必要トシタリ又多クノ家庭ニ於テ經費節約ノ目的ヲ以テ牛酪ノ代用品トシテ「マルガリン」ヲ使用スルニ至リタル結果「マルガリン」ノ需要著シク増加シ夜間ニ於テ燈火ノ窓外ニ漏洩スルヲ禁止スルノ命令ノ發布セラレタル爲遮光用窓掛ノ製造業ハ空前ノ多忙ヲ極メタル如キ即是ナリ、此等ニ對シテハ何レモ時間延長ヲ許可シタリ。

製麻業ニ於テハ特殊材料（飛行機用麻布、厚布及麻絲）ノ需要激増ノ結果、此ノ種ノ注文ヲ引受得ル諸工場ニアリテハ労働時間延長ノ必要ヲ見ルニ至レリ、但シ普通品ヲ製造スル製麻工場ニ於テハ原料タル麻ノ拂底ニヨリ寧コ労働時間ヲ短縮セリ、製網業ニ對シテハ一週六時間ヲ超過セサル範圍ニ於テ時間延長ヲ許可セリ、尙ホ特殊ノ漂白色染工場ニシテ軍隊及病院用ノ「フランネル」ノ起毛及仕上ヲ爲シテ外科用材料ノ製造ヲ爲スモノニ付テ同一ノ標準ニ依リ労働時間ノ延長ヲ許可シタリ製革業ニ於テハ女子及十四歳以上ノ少年男工ニ限リ一週四時間ノ延長ヲ爲スヲ許可セリ、「キャンパス」ノ製造ノ如キハ年ノ初ニ於テハ大ニ供給不足ヲ訴ヘ多數ノ會社ハ時間ヲ延長セシモ目下ハ時間延長ノ必要ナク、一週五時間ヲ以テ最大限度ト爲スニ止マレリ、然レ共尙ホ晝夜交代作業ヲ爲ス工場モ少ナカラス。

上記以外ノ事業ニ對スル時局ノ影響並既往及現在ニ於テ認メラレタル工場法ノ適用除外ノ範圍ハ左表ニ掲クル一般の特令ニ依リテ明カナリ

働時間ハ纖維工業ニ在リテハ五時間非纖維工業ニ在リテハ五時間半ヲ限度トス而テ此ノ場合ニ於テハ普通ノ法定就業時間ヲ超エサルモノヲ除外繼續勤務ノ時間内ニ於テ茶其ノ他ノ温カナル食物ヲ給スルコトヲ要ス(二)繼續時間カ六時間ヲ超過セス、(b)食事ニ一時間ノ休息ヲ與ヘ且(c)労働者カ仕事ヲ止ムルヤ直チニ茶ヲ飲ムコトヲ得ルヤウニ監督官ノ相當ト認ムル設備ヲ爲シタル場合ニ於テハ午後半時間ノ休憩時間ノ代ハリニ十五分ノ休憩時間ヲ與フルモ差支ナシトセラレタリ。

特令ニ規定セラレタル條件ハ皆克ク遵奉セラレ居ルカ如シ、只「ハーストン」氏及「マルチンテー」嬢(ミドランド)ノ報告ニ、特令ニ依リ延長セル就業時間ヲ遵守セサル者多シトアルヲ除クノ外其ノ他ノ地方ノ報告ハ皆満足ナル報告ナリキ、尤モ時トシテハ重大ナル違反事故モ例證セラレ、又警戒ヲ必要トスル旨ノ報告モ行ハレシコトナキニアラサリシモ、是法規違反カ一般ニ存スルコトノ證左ニアラスシテ寧ロ例外ノ著シキモノトシテ擧ケラレシニ過キス、然レトモ監督官ノ最モ困難トスル所ハ就業時間ニ關スル事項ニシテ工業主中許可ナクシテ恣ニ就業時間ヲ延長シ其ノ特令變更ノ申請ヲ爲サス引續キ其ノ違反行爲ヲ續クル者及ヒ就業時間ノ揭示ヲ怠ル者アル事ナリトス然レトモ總シテ斯カル違反行爲ハ故意ニ出ツルト云ハンヨリモ寧ロ不慮ノ繁忙ノ爲メ忘却セシニ因ル場合多シ。

軍用品職工保健調査委員ノ報告ニヨレハ「此方面ノ労働者ニハ未タ長時間ノ労働ニヨル重大ナル疾病障害ヲ認メス只疲勞ニ付テハ一般ニ其ノ兆候アルカ如シ」此ノ事ハ全国各地ノ監督官ノ報告ニ徴シ

テ之ヲ知ラル、所ナリ、疾病率ノ増加モ別ニ著シキヲ認メス工場監督官ハ労働者自身自ラ疾病アリト稱スルモノアルヲ聞カス只職工長、組長及職工中ノ老朽者中往々疾病ニ罹ル者ナキニ非サルモ概言スレハ目下ノ處尙ホ職工カ過勞ニ苦シムカ如キ形跡ヲ認メス、賃金高騰シ食物モ良好ナルモノヲ用フルニ至リシ結果此ノ如ク長時間ノ労働ニモ堪フルコトヲ得タリシヤ疑ヲ容レス然レトモ病氣ト謂フ程ニモアラス多少ノ疲勞ハ全ク之ナシト言フヲ得ス、労働者個人々々ニツイテ聞クニ疲レヲ覺ヘ又ハ氣ノ腐リタル感シノスル杯ト言フモノアリ、又時間ノ不規則ヲ咤クモノアリ、概シテ労働時間ノ減少ヲ欲スルノ傾向アリ、然レトモ此ノ種ノ疲勞ハ一時其ノ労働時間ノ延長ヲ中止シテ休息ヲ爲サシメハ之ヲ恢復スル事易々タルヘシ斯ノ如キ休養ノ必要カ十分ニ認メラル、ニ至ラサルヲ遺憾トス若シ時間延長ノ効果ヲ全カラシメント欲セハ、其ノ延長カ職工各自ニ及ホス影響如何ニ注意シ疲勞ノ目立チテ見ユル者ニ付テハ一時其ノ延長時間ヲ廢スル事トセサル可ラス、就業時間ヲ嚴守セストノ不平アルモ是職工カ不知不識自ラ就業時間ヲ守ラサルニ至レルニ因ルヤモ知ルヘカラス、普通ノ労働者ト異リ休日又ハ休憩時間ヲ有セサル職工長、組長等ニ甚シク健康ヲ害スルモノ多キハ看過スヘカラサル事實ナリ長期ニ亘リ就業時間ノ延長ヲ爲スモノニ付テハ内務省ハ個人的ニ一時的休養ヲ爲サシムルノ必要ヲ認メ之ヲ勵行セシメントノ方針ヲトリシコト少カラス、サレハ綿絲工場ナトニ對シテハ其ノ労働時間ノ延長ヲ許可スルノ條件トシテ労働者ノ定期身體検査ヲ行フヘキ事ヲ命シ検査官タル工場醫ニ對シ工業

四職工優遇施設

戦争カ工場ニ及ホセシ影響ノ最重要ナルモノハ、酒保食事室ノ設備、傷病者ノ手當ニ關スル設備其ノ他職工ノ優遇施設ニ大ナル進歩ヲ見タルトニアリ、就中軍用品ノ製造工場ニ於テ特ニ然リ、此ノ如キ影響ハ戦争終結後ト雖モ長ク其ノ効果ヲ留メ廣ク世間一般ノ工場ニ傳播シ之ニヨリテ工場生活ノ進歩ハ永久ニ後代ニ傳ハルヘキナリ、女工ヲ機械工業ニ使用スルニ至リタル結果工業主ハ之ニ對シ特別ノ監督方法ノ必要ナルコト特ニ夜間ノ作業ニ於テ然ルコトヲ一般ニ感スルニ至レリ、是ニ於テ大規模ノ工場ニ於テハ已ニ女子監督係ヲ設ケ、女工一般ノ待遇ニ留意セシメタリ、此等ノ監督者ハ親シク労働者ノ作業ヲ見其ノ通勤及住宅等ニ關スル問題ヲ調査シ、食事ニ助言助力ヲ爲シ疾病及缺勤ノ原因ヲ調査シ其ノ不平ヲ聽キ、秩序ト紀律トノ支持ニ努ム此ノ種ノ監督者ハ成績大ニ良好ナルヲ以テ本省ニ於テモ今後之ヲ設クルコトヲ獎勵スル方針ナリ、小規模ノ工場ニ於テハ斯クノ如キ特別ノ監督者ヲ設クル程ノ必要ナク女工長ヲシテ同様ノ任務ヲ負ハシムルヲ以テ足レリトセルカ如シ、女子ノ夜業ヲ許可スル場合ニハ特令適用許可ノ一條件トシテ必ス特別ノ監督方法ヲ設ケシムルコト、ナリタリ。

食事ニ對スル特殊ノ設備ノ必要ナルヤ言フ俟タス、一回ノ就業時間ノ長キ場合又ハ夜業ヲ爲ス場合

ニ於テ特ニ然リ又労働者中ニハ遠隔ノ地ヨリ通勤スルモノ少ナカラス、此等ノ者ハ食事ノ爲ニ一々歸宅スルコトヲ得ス、故ニ工場ニ於テ食物ヲ得ラル、ノ施設ヲ必要トス。

此ノ種ノ施設ハ土地ノ事情ニヨリ同一ナラス、或ハ肉ト野菜ト「ブデング」ヨリ成ル膳部ヲモ調ヘ得ヘキ大酒保ノ設ケラル、事アリ（一食大抵八片位）、或ハ簡單ナル食堂アリテ其處ニテ辨當ヲ暖タメ食事ヲ爲サシムル仕組ノモノモアリ。

大規模ノ工場ニテハ、傷病者ノ手當ニ要スル設備ノ驚クハカリ完備セルモノアリ、工場ノ内外ニハ所々繙帶所ヲ設ケ、其ノ外臨時收容所及休息所ヲ設ケタリ、資格十分ナル看護婦ノ附添ヒ居ル所モ少ナカラス。

五工業ノ概況

二三ノ例外ノ外一切ノ工業ハ從來何レモ活況ヲ呈シ、一般ノ工場ハ十分ニ其ノ能力ヲ發揮セリ、而シテ發達ノ最顯著ナルハ軍用品ノ生産ニ在ルコトハ言フ俟タサルナリ、規模宏大ニシテ生産能力ノ偉大ナル多クノ新機械工場ハ全國到ル所ニ起リ既存ノモノモ其ノ規模ヲ三倍トシ又ハ四倍トセシモノアリ、又普通ノ工場ニシテ新ニ軍用品製造ニ模様替ヘテ爲セシモノ亦尠カラス、自動車製造業ニ付テハ特ニ一言スレハ此ノ事業ハ一時中止同然トナリシカ、今ハ運搬用ノ車輛ヲ製造シ或ハ砲彈ノ信管其ノ他ノ軍用品ヲ製造シツ、アリ、火藥工場モ其ノ數ヲ増シ、砲彈工場及藥莖充填工場モ大規模ノモノ起リタリ、要之軍用品ノ供給ヲ爲ス工場ハ總テ其ノ全力ヲ盡シテ製造ニ從事セリ。

直接軍隊ニ關係ナキ他ノ工業ニシテ間接ニ好影響ヲ蒙リタルモノ少カラス、「シエフイールド」、「バ—ミンガム」ノ銀細工業マテ大ニ繁忙ヲ極メ安物ノ寶石商亦上景氣ニシテ英國製ノ「ビヤノ」、「安物ノ家具並ニ各種ノ菓子類モ亦タ賣行キヨシ、蓋シ時局ニ依リ巨利ヲ博シタル者ノ多キト賃金騰貴ノ爲メ勞

働者ノ所得ノ増加シタルニ因ルモノナルヘシ。

尙ホ從來ハ獨逸及奧太利ニ向テ供給ヲ仰キシ種々ノ品物モ今ハ國內ニテ製作セラル、事トナリシ結果此ノ種ノ工場亦新ニ勃興セリ、就中最モ注目スヘキハ、強烈性ノ爆發物及「アニリン」染料ノ製造ヲ目的トセル化學工業ノ發達はナリ、此ノ他ニ注目スヘキハ玩具製造、内地用及米國輸出向陶器轉寫用石版畫ノ製造、蜂蜜精製、石版用青銅粉ノ製造並懷中電燈用ノ乾電池、美術的革製品、白革手袋、鉞、金屬板ノ電鍍及莫大小製造機用ノ鑲針^{ラフチニール}ノ製造等ノ諸工業ニシテ此ノ種ノ工業ハ從來何レモ英國ニ存在セザリシ新規ノ工業ナリ、此ノ外全然新規工業ニ非サルモ從來不振ノ工業ニシテ時局ノ影響ニ依リテ活氣ヲ呈シ、蘇生シタル工業モアリ、或ハ一部若ハ全部英國ヨリ驅除セラレ居タリシ工業ニシテ今日復活セシモノモ有リ、此等ノモノ、中ニ屬セシムヘキハ莫大小用ノ毛絲及屑絲ノ製造、脫脂綿ノ製造、美術的「テーパー」掛ケノ織製業、羽蒲團ノ製造、「フリント」硝子及硝子瓶ノ製造、獨逸ノ「ラガービール」ノ代用品タル「バルトンビール」ノ醸造等是ナリ、南威斯ノ亞鉛精鍊工場ノ中ニモ擴張セシモノアリ。反之時局ニ依リ、打撃ヲ蒙リシモノ、少ナカラス、例ヘハ愛蘭ノ麻及「リンネル」製造業ハ原料不足ノ爲メ打撃ヲ蒙リ、魚類保藏業ハ殆ント中止ノ姿トナリ、「アバーチー」ノ花崗石業ハ注文ノ多數ナルニ拘ハラヌ職工及材料ノ不足ニ依リ大ナル打撃ヲ蒙リタリ、特ニ米國ヘノ輸出物ニ於テ然リ、建築業ハ殆ント何レノ地方ニ於テモ不振ニシテ之ニ關聯セル製造業例ヘハ煉瓦石、瓦、土器陶器ノ製造

業モ亦打撃ヲ蒙リタリ、印刷業モ閑散ナル所多ク、地方ノ指物業者、上等小函物製造者、裁縫師、仕立師等モ亦概ネ閑散ナリ、然レトモ此等ハ畢竟全國ニ澎湃タル上景氣ノ中ノ一小暗黒點ニ過キス、失職者ノ數ノ少ナキ事蓋シ未曾有ノ事實ナルヘシ、苟クモ勞働ニ從事スルノ意思アル者ニシテ職ヲ得ル能ハサル者ナキ有様ナリ。

六職工ノ概況 從軍シタル男工ニ補充スル爲メ工場ニ雇入レタル職工ノ數ハ世間一般ノ想像ニ比シ遙カニ少數ナルカ如シ、全ク其ノ缺員ノ補充ヲ爲サス減員ノマ、ニテ作業ヲ繼續スルモノ甚タ多シ、時局ノ影響ヲ受ケ工業勞働ニ從事スル者ノ數著シク増加シタル固ヨリ否ムヘカラサル事實ナルモ、コハ戰爭ニヨリテ生シタル新事業ニ職ヲ求メ得タルニ過キス、出征者ニヨリテ生セシ空席ヲ充シタルニ非サルナリ、且空員補充ノ事ハ勞働組合ノ規則ニヨリテ大ニ妨害ヲ蒙リタリ、蓋シ此規則ハ諸種ノ工業中ニ不熟練工ヲ雇入ル、コトヲ禁スルカ故ナリ然レトモ此種ノ困難ハ前キニ陳ヘシ如キ諸會合ニヨリテ今ヤ大部分之ヲ排除スルヲ得ルニ至レルヲ以テ空員ノ補充ハ今後急速ニ増加スルコト、ナルヘシ、職工ノ補充ハ世人ノ想像スルカ如ク廣ク行ハレザリシモ多クノ工場ハ概ネ左ノ如キ方法ニヨリテ何等カノ應急處置ヲ取リタリ、(一)職工雇入ノ際男工ハ兵役年齡ヲ經過シタル者ヲ選フ事、(二)比較的強壯ナル少年工ヲシテ成年男工ノ業務ヲ行ハシメ而シテ少年男工ノ業務ハ女子、少年女工ヲシテ之ヲ行ハシムル事、(三)女工ヲ雇入ル、コト、然ルニ男工供給ハ忽ニシテ盡キ少年男工ノ代理シ得可キ範

團ニモ自カラ制限アルコトナレハ多數ノ缺員ハ大部分女子ノ雇入ニヨリテ之ヲ補フノ外ニ途アルナシ、蓋シ女子ノ供給ハ尙ホ不足ヲ告クルニ至ラサルヲ以テナリ、從來女子ノ多クハ軍用品ノ製造工場ニ備ハレタリ、是レ賃金ノ高キト且ツ時局ニ際シ軍務ニ從事スル所以ナリトノ感念ヲ懷キタルニ因ル、彼等ハ初メ砲彈削ノ如キ簡單ナル仕事ノミニ從事セシカ目下ハ機械工場ノ諸部ニ於テ廣ク作業ニ從事スルニ至レリ、軍需大臣ノ最近公表セル軍用品工場ニ於ケル女子ノ使用ニ關スル報告(一九一六年二月)ニヨレハ、女子ハ既ニ機械工場全般ノ作業ニ涉リ砲彈ノ製造ニモ從事シ研磨機、ミリング機、錐採機等ヲ使用シ又ハ組立及仕上竝ニ鑢付及鍛接等一切ノ作業ヲ行フニ至レリ、軍需品製造工場以外ノ工場ニ於テ女子カ如何ナル作業ニ從事スルヤハ固ヨリ之レヲ詳記スルニ由ナシト雖モ最近ノ諸報告ヲ綜合シ從來男子ニ限ラレシ作業ニシテ、現ニ女子ノ代ツテ之レヲ行フモノヲ舉クレハ左表ノ如シ

工業ノ種類

リノレウム製造.....コルク粉砕機及浮型付機ノ取扱、仕上及荷造、模様ノ機械印刷、乾燥爐係

木製品諸業.....

ブラシ製造.....整毛、刷毛ノ製造及鑽孔機械ノ取扱

家具製造.....簡易ナル家具製造、紙打、合釘打、膠付組子細工、手彫機械彫、着色研磨

製材.....鉋方、繰方、磨紙方、鑽孔方、柄穴方、蝶柄方、柄附方、轆轤方、打釘機械方、圓鋸ヨリ材ヲ外スコト

桶製造.....製函機模其ノ他ノ印刷、桶製造機械係

製紙業.....磁鐵漬、「ビーター」、「ブレイカー」、「コーチング」及「カレンダー」機械係「カレンダー」其ノ他或ル種ノ準備工程仕上及ビ倉庫作業

印刷業.....印寫板及切斷機ノ機械送給係「リノタイプ」係

製網業.....「ストラレンジング」及「スビンダ」機械係

化學工業.....結晶槽係屋外作業

石鹼製造.....石鹼ノ煉製其ノ他一般作業

ペンキ製造.....「ローミル」係、製品ノ罐詰又ハ桶詰、商標ノ貼付包裝及荷造

油及油糟製造.....材料ノ運搬、送給及垂口ヨリノ取出竝壓搾機係

製粉.....運搬

パン及ビスケット製造.....捏粉機係、「ビスケット」機械係、竈係助手

煙草.....葉切、紙卷煙草製造、鑢付、「トロッコ」及倉庫係

ゴム製造.....洗滌機、粉砕機、捏「ロール」ノ取扱、溶解及自動車「チューブ」ノ製造

麥麴.....ヒロケ方、雜役

醸造.....桶洗、醱酵室係、「ビール」ノ瓶詰及瓶ノ洗滌

強酒製造.....工場及酵母製造所ニ於ケル各種ノ業務

戦時ニ於ケル英國工場監督官ノ活動

セメント……………衝機係及運搬
 鑄造業……………中子及鑄型ノ製造
 鞣皮及製革……………「タンニン」液槽係、仕上及乾燥、油ヒキ、艶出、柔揉及着色
 羊毛工場……………秤衡及検査、乾燥機、梳毛機及型織機ノ取扱
 黄麻工場……………打柔機整毛機及艶出機ノ取扱
 紡績工場……………ブローイング室ノ作業、ニール機、「ビーミング」、燃絲、練條機取扱並倉庫作業
 莫大小製造……………折疊及倉庫作業
 レース……………絲刺

捺染漂白染色工業……………縫打、捺染機械助手、倉庫作業
 尙此ノ他ニ女子ヲ以テ代理セシムル業務ニ付テハ商務院ト商議ノ上、内務省ヨリ追テ發行セラルヘ
 キ各種工業ノ調査報告書中ニ詳カナリ。
 從來ノ成績ニヨレハ女工ハ克ク新ナル業務ニ順應シ特ニ各種方面ノ機械的作業ニ成功セリ、尙ホ此
 ノ點ニ付テハ女子工場監督官主任官ノ報告ニ詳ラカナリ。

工場監督官廳

アーサー、ホワイトレッチ

大正六年八月二十日印刷
 大正六年八月二十三日發行

農商務省商工局

東京市京橋區瀧山町七番地

印刷者 小川 邦 孝

東京市京橋區瀧山町七番地

印刷所 東京製本合資會社

電話新橋 七九七五番番番
七九七六番番番

終